

2025年6月4日

報道関係者各位

株式会社日本政策投資銀行
三井不動産株式会社

スタンフォード大学ジョージ・フォスター教授協力
「Stanford Professor George Foster Sports Innovation Conference」
2025年6月18日に東京で開催決定
都市開発・ファイナンスの観点から日本のスポーツ産業の未来を構想

本リリースのポイント

- ・ スタンフォード大学ビジネススクールで「Sports Innovation Conference」を主催してきたジョージ・フォスター教授の協力のもと、「Stanford Professor George Foster Sports Innovation Conference 2025」を日本で初開催。
- ・ テーマは「スポーツ産業の成長産業化」。スポーツ×街づくり、スポーツ×テクノロジーによる最先端の知見を共有し、日本における新たなビジネス機会とグローバル市場へのアクセス基盤構築を目指す。

株式会社日本政策投資銀行(以下、「DBJ」と)と、三井不動産株式会社(代表取締役社長 植田 俊、以下「三井不動産」)は、スタンフォード大学ビジネススクールでスポーツビジネスを研究しているジョージ・フォスター教授の協力のもと、「Stanford Professor George Foster Sports Innovation Conference 2025」(以下、本イベント)を2025年6月18日(水)、東京ミッドタウン日比谷にて開催することをお知らせします。

スタンフォード大学では、ジョージ・フォスター教授が中心となり「Stanford GSB Sports Innovation Conference」を通じて、NBA・MLB・NFLなどのプロリーグ関係者やスポーツテック企業のリーダーが一堂に会し、スポーツ×テクノロジーの未来を議論してきました。

本イベントでは、その日本版としてジョージ・フォスター教授の協力のもと、「スポーツ産業の成長産業化に向けて」をテーマに、世界最先端のスポーツビジネスやイノベーションの事例を紹介いたします。国内外の専門家による基調講演やパネルディスカッションを通じて、日本のスポーツ産業における新たなビジネス機会の創出と、グローバル市場へのアクセス基盤の構築を目指します。

**STANFORD PROFESSOR
GEORGE FOSTER
SPORTS INNOVATION
CONFERENCE 2025**

■開催概要

開催日時：2025年6月18日(水)13:00～17:10（受付開始：12:30）

開催場所：東京ミッドタウン日比谷 6F BASE Q ホール 1,2

主催：株式会社日本政策投資銀行、三井不動産株式会社

協賛：株式会社SCOグループ、スクラムベンチャーズ

特別協力：読売新聞社

参加費：無料

参加人数：300人（先着順、上限に達し次第受付は終了させていただきます。）

参加申込：参加をご希望の方は[こちら](https://x.gd/a3Nle) (https://x.gd/a3Nle)よりお申し込みください。

■当日スケジュール(予定)

	アジェンダ	登壇者
13:00 - 13:10	オープニング/主賓ご挨拶	一般財団法人日本スポーツ政策推進機構 会長 遠藤 利明氏
13:10 - 13:20	開催経緯説明	スタンフォード大学 アメリカンフットボール コーチ 河田 剛氏
13:20 - 13:30	来賓ご挨拶	公益社団法人経済同友会 代表幹事 新浪 剛史氏
13:40 - 14:10	基調講演(米国):	スタンフォード大学 教授 ジョージ フォスター氏
14:15 - 14:40	パネルディスカッション①: GSB Alumniの取り組み	Global Sport Ventures Co-founder and CEO Thainchai Pisitwuttinan 氏 スタンフォード大学 教授 ジョージ フォスター氏
14:55 - 15:05	ビデオメッセージ	一般財団法人世界少年野球推進財団 理事長 王 貞治氏
15:05 - 15:20	基調講演(日本):	株式会社ディー・エヌ・エー 代表取締役会長 南場 智子氏
15:25 - 16:05	パネルディスカッション②: スポーツによる街づくり	株式会社NTTドコモ 執行役員 コンシューマサービスカンパニー エンターテインメントプラットフォーム部長 櫻井 稚子氏 三井不動産株式会社 商業施設・スポーツ・エンターテインメント本部 スポーツ・エンター テインメント事業部長 松野 健太郎 株式会社日本政策投資銀行 産業調査部長 宮川 暁世 スタンフォード大学 教授 ジョージ フォスター氏
16:10 - 16:50	パネルディスカッション③: 選手・顧客体験の向上と 新たな事業機会創出	株式会社アシックス 常務執行役員/管掌:マーケティング、スポ ーツマーケティング、パラスポーツ企画 甲田 知子氏 スクラムベンチャーズ 創業者兼ジェネラル・パートナー 宮田 拓弥氏 スタンフォード大学 教授 ジョージ フォスター氏
16:55 - 17:05	来賓ご挨拶	株式会社読売新聞グループ本社 代表取締役社長 山口 寿一氏
17:05 - 17:10	閉会挨拶	株式会社日本政策投資銀行 代表取締役会長 太田 充

■スタンフォード大学 ジョージ フォスター教授 プロフィール

スタンフォード大学 教授 ジョージ フォスター

フォスター氏はスタンフォード大学ビジネススクール教授で、財務分析や起業、スポーツビジネス分野で多数の業績を持つ。世界経済フォーラムでは起業家支援で主導的役割を果たし、スタートアップ研究で複数の賞を受賞。教育にも熱心で、MBA 講義では毎年 60 名超の実務家と連携。NFL や NBPA 向けのエグゼクティブ教育も展開。さらに、同大学で開催される「Sports Innovation Conference」を通じて、グローバルなスポーツ業界との連携・知見共有を積極的に推進している。



■Stanford GSB Sports Innovation Conference

スタンフォード大学ビジネススクール(GSB)が 2014 年から主催する、スポーツとテクノロジーの未来をテーマにした国際カンファレンスです。NBA や MLB、NFL などのプロスポーツリーグの経営陣や、世界の先端を走るメディア・IT 企業、スポーツテック系スタートアップのリーダーたちが集まり、スポーツ産業の革新と成長について議論する場として、毎年大きな注目を集めています。

■DBJより

当行では、2012 年よりスポーツを核とした地域活性化やまちづくりのコンセプト「スマート・ベニュー」を提唱し、スポーツがもたらす「社会的価値」や「経済的価値」に関する調査・研究、ならびにスポーツ関連事業者へのファイナンスを通じて、スポーツ産業の活性化に取り組んでまいりました。スポーツビジネス研究の第一人者であるスタンフォード大学のジョージ・フォスター教授をお招きした本イベントを通して、日本におけるスポーツビジネスの可能性を広く感じていただくとともに、スポーツが創出する新たな価値を社会へ還元し、産業全体のさらなる発展に繋げてまいります。

■三井不動産より

当社は、2016 年から「スポーツの力」を活用した街づくりの旗印として「BE THE CHANGE」というスローガンを掲げ、これまでも「MIYASHITA PARK」や「LaLa arena TOKYO-BAY」など、スポーツの要素を盛り込んださまざまな街づくりを手掛けてまいりました。2024 年 4 月に策定した長期経営方針「&INNOVATION 2030」でも、「新たなアセットクラスへの展開」を事業戦略の一つとして掲げており、これまでに取り組んできた「スポーツ・エンターテインメントを活かした街づくり」をさらに加速させ、リアルの体験価値を最大化することを目指しています。本イベントを通じて、スポーツがもたらす笑顔と感動で人々をつなぎ、新たな価値創造の場を提供することで、未来の街づくりとスポーツビジネスの可能性を広げてまいります。

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

- 【参考】 ・「グループ長期経営方針」 <https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
・「グループマテリアリティ」 https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/